

平成 30 年第 4 回定例会一般質問通告事項

9 月 5 日 午 後	<p>柿 本 和 彦 議 員 (平 成 会) 質 問 方 式 : 一 問 一 答 方 式</p> <p>1 減災のまちづくりについて</p> <p>(1) 総合防災マップを作製した意図は何か、また、どのような活用を期待しているか。</p> <p>(2) 総合防災マップには、さまざまな情報が載っているが、具体的にはどんな情報が載っているか、また、情報が多過ぎて分かりづらい、情報を正確に理解しにくい、ということはないか。</p> <p>(3) 総合防災マップの避難所一覧には、災害種別ごとに開設の可否が載っているが、誤解を招くような情報はないか。</p> <p>(4) 総合防災マップの避難所一覧に載っている避難所の数はいくつあるか、その内、今回の豪雨災害において開設した避難所はいくつだったか。</p> <p>(5) 今回の豪雨災害において、開設した避難所が水没等により、一時的にでも機能しなかった事案はあるか。</p> <p>(6) 尾道市内にある水門や樋門の多くは自動化になっておらず、手動によって運用されているが、担当者の不都合があった場合等、バックアップ体制はどのようになっているか。</p> <p>(7) 水門や樋門、また、排水ポンプなどの点検はどのように管理されているか、また、不具合があった場合、どのようなバックアップ体制が取られているか。</p> <p>(8) 尾道市内にある排水ポンプが津波などの災害により水没して機能しなくなる可能性はないか。</p> <p>(9) 過去10年間で洪水や高潮により発生した家屋の床下浸水や床上浸水、また、道路の冠水はそれぞれ何カ所程度あるか。</p> <p>(10) 今回の豪雨災害では多くの家屋が浸水したが、どのような原因により浸水したのか。</p> <p>(11) 尾道市内の河川や支川において、バックウォーター現象が発生する可能性はないか。</p> <p>(12) 大河原川の流域では、これまでに幾度となく床下浸水や道路の冠水が起きているが、それらの原因をどのように分析しているか、また、今後、どのような対策を考えているか。</p>
----------------------------	--